

桜ヶ丘地区コミュニティバスの実証運行計画（案）について

1. はじめに

前回の令和5年度第2回生駒市地域公共交通活性化協議会において、生駒市コミュニティバス萩の台線の運休日（月・木）における車両の活用について、桜ヶ丘自治会を生駒市コミュニティバスの導入地区として特定したことを報告した。

令和6年4月1日からの実証運行開始に向けて、10月下旬から11月上旬にかけて桜ヶ丘地区においてコミュニティバス導入に関するアンケートを実施した。アンケート結果により、運行内容が地域の声を反映したものであることを確認した上で、関係機関との調整進めた結果、運行計画（案）については次のとおりとする。

2. 運行計画（案）

●概要

- 運行主体：生駒市が生駒交通(株)に運行を委託（現在の萩の台線と同様）
- 運行経路：生駒駅北口～万代生駒店～桜ヶ丘自治会内～いそかわ新生駒店間を往復（裏面参照）
- 停留所設置箇所：9箇所（裏面参照）
- 運行車両：ハイエース通勤用（乗車定員12人）
- 運行日：月・木曜日（祝日・12/29～1/3を除く）
- 運行時間：概ね9時～17時
- 運行便数：8往復/日(38分/往復)
- 運賃：大人200円（小学生・障がい者100円）※運賃協議分科会で審議

※ダイヤ、バス停位置等の詳細については、地元、事業者、生駒市等の関係者間で調整し、変更になる可能性がある。

●実施スケジュールについて

（令和5年度）

↓ 12月 運行計画審議

↓ 運賃については別途運賃協議分科会で審議

↓ 2月 運輸局手続き、バス停設置、広報周知等

（令和6年度）

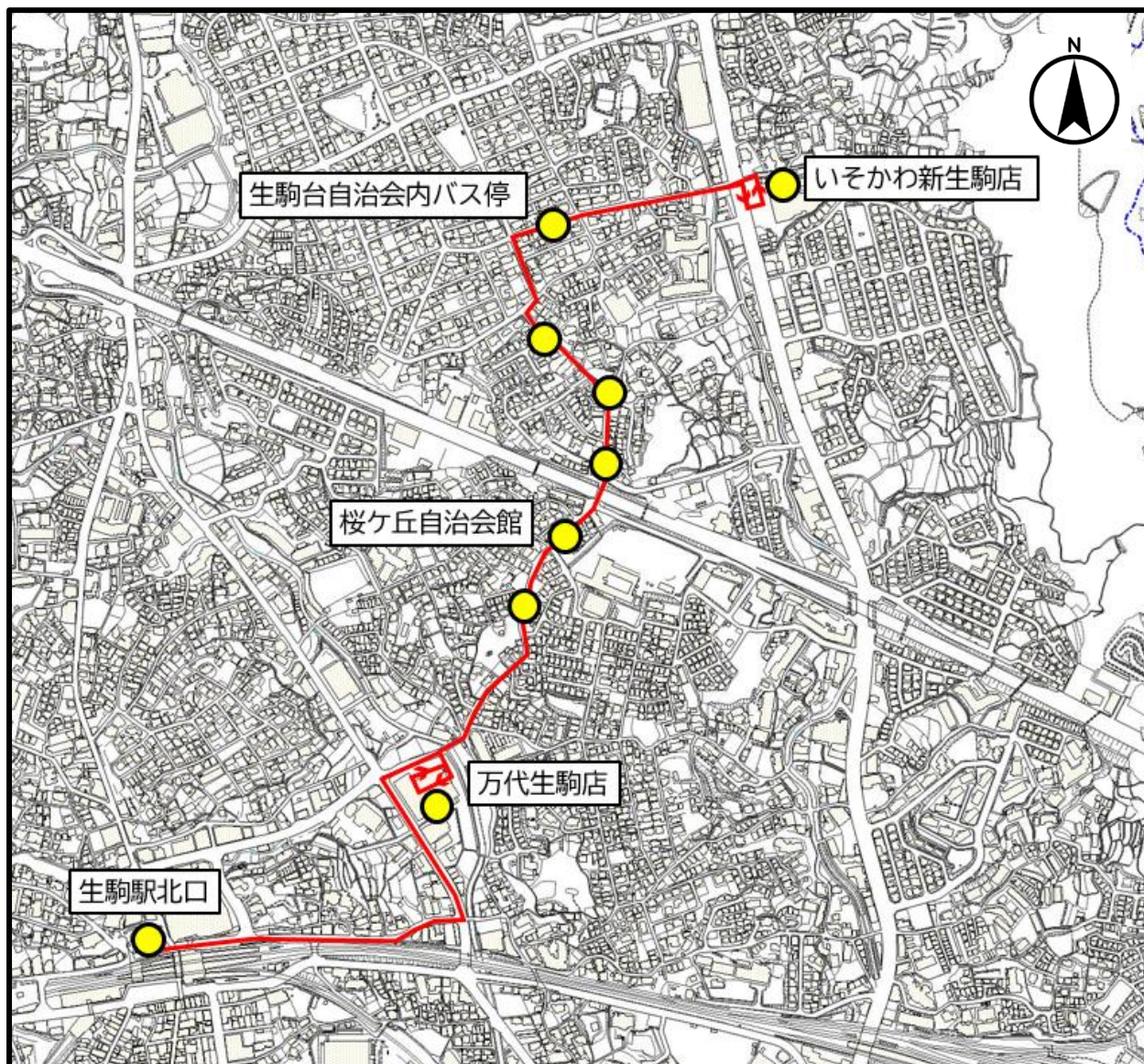
↓ 4月 実証運行開始

↓ 随時 評価・検証

（令和7年度以降）

↓ 本格運行 or 計画の見直し

運行経路・停留所位置箇所(案)



(往路)生駒駅北口→万代生駒店→桜ヶ丘自治会館→生駒台自治会内バス停→いそかわ新生駒店
(復路)いそかわ新生駒店→生駒台自治会内バス停→桜ヶ丘自治会館→万代生駒店→生駒駅北口